

お帰り、子どもたち！

みなさん、お帰りなさい。先生たちは、みんなの元気な笑顔を心から待っていました。今日はみんなが元気に登校してくれて、本当にうれしいです。

3月から学校は休校。先生とも友達とも満足に会えない。テレビをつければ怖いニュースばかり。大人たちもピリピリ。みなさんもストレスがたまり、イライラしたり不安になったりしていたと思います。でも、よく頑張りました。そんなみんなを、お父さんお母さん、家族も学校の先生も医者も看護師も、みんながあなたたちを守るために一生懸命頑張っています。みんなで心を寄り添いながら頑張っていきましょう。

今現在、感染拡大は収束したわけではないし、ウイルスには感染しなかったけれど、すっかり臆病になってしまったり、人を恐れて人と会うことを嫌になっている人もいるかもしれません。新型コロナウイルスは怖いものかもしれません。ですが、ワクチンを作るためにお医者さんが一生懸命に頑張っていますし、感染している人はたくさんいますが、適切な治療でちゃんと治るものです。みんなで力を合わせて、新型コロナウイルスから自分の体と心を守っていきましょう。

今、自分自身が健康にいられるためにできる最も大切なことは、マスクの着用、手洗い、換気、そして咳エチケットです。また三密と言われる「密閉・密集・密接」を極力避ける行動を取ることです。このことをしっかり守れば感染リスクも大幅に減るでしょう。頑張りましょう。

それと、今、新型コロナウイルス感染症に関わる医療従事者やその家族等に対する差別や偏見が社会問題化してきています。このような行為は、決して許されるものではありません。ウイルスには誰もが感染する可能性があり、それが、私たち自身や家族、学校の友人かもしれません。ウイルスは、人を選ばず誰にでも感染していきます。それが原因で、いじめや差別、偏見が生まれることはとても悲しいことだと思います。私たちが、正しい知識をもち、恐れるべき相手はウイルスであって、人ではありません。いじめや差別、偏見をなくし、自分自身と家庭、すべての人たちを守るためにできることをしっかり取り組んでいきましょう。



保護者の皆様へ

3月の臨時休校が開け、子どもたちは、友人と会ったり、学習をしたり、部活動をしたりする楽しみをし、始業式や入学式を迎え、元気に登校していたことを思うと本当に残念で、申し訳ない気持ちです。保護者の皆様も、3月当初から始まった休校が長期化する中で、子どもたちの毎日の生活リズムの崩れや学習の遅れ、新入生はまだ学校に慣れていないことなど、心配されていることと思います。

学校では、学校再開に伴い、遅れた学習を取り戻すことはもちろんですが、子どもたちの心のケアを第一に考え、詰め込みにならないような新たなカリキュラムを組み、しっかりと対応していきたいと思っております。



ぜひ、ご家庭でも、大人も子どもも手洗いの徹底や三密（密閉・密集・密接）を避けるなど感染拡大防止のための対応が重要であることをお話ししていただきますよう、よろしくお願ひします。心配事や悩みなどがあれば、担任の先生や学年の先生へご相談ください。